

# 浜田市教育振興計画

令和4年2月



浜田市教育委員会



## はじめに

浜田市教育委員会では、平成27年度に浜田市教育大綱及び浜田市教育振興計画（平成28年度～令和3年度）を策定し、自ら学び高めあう学習活動の推進と、郷土に誇りを持った次世代を担う人づくりを目指して取組を進めてまいりました。

この間も、技術革新による飛躍的なICTの発展、SDGsへの参画意識の高揚、個人の価値観やライフスタイルの多様化等により、教育に対する課題やニーズが変化しています。

学校教育においても、知識・技能の習得のみに留まらず、それらを活用して現代社会の様々な課題を解決するために必要な思考力や判断力、学びに向かう力の育成が求められています。

今回策定する教育振興計画（令和4年度～令和7年度）は、浜田市総合振興計画後期基本計画（令和4年度～令和7年度）の実施計画として、前述のような時代の変化や社会の変化に対応した教育の方向性を示し、その実現を目指すものです。

今計画では、前回の計画において列挙していた具体的取組の項目を精選し、より重点的に取り組むべき項目に絞り込みを行うとともに、幼児教育の充実、教職員の働き方改革、高校の教育魅力化支援、日本遺産の活用等に関する新しい項目を追加しました。

教育振興計画の根底にあるのは、「夢を持ち、郷土を愛する人を育む」という前計画から変わらぬ基本理念です。少子化、人口減少という大きな課題を抱えながらも、「子どもだけでなく大人も夢を持ち続け、故郷を愛し続ける」、そうした人々が暮らしている地域や育むことができる地域こそが元気で住みよいまちと言えるような気がします。

教育は、地域総がかりで取り組むことが重要です。浜田市教育委員会は、幼児教育をスタートとして学校教育から生涯学習に至る年齢に応じた縦軸の教育の充実と、学校・家庭・地域のお互いが当事者となる横軸の協働体制に機軸を置いて、この計画を着実に推進してまいります。

次代を担う子どもたちが、夢と希望をもって、自立に向けた生きる力を身につけ、心豊かに健やかに成長することができるよう、教育に関わる全ての方々、そして市民の方々のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

令和4年2月

浜田市教育委員会  
教育長 岡田 泰宏

# 《 目 次 》

ページ

第1章 序論	
1 新たな計画策定に当たって	2
2 教育を取り巻く環境の変化	4
3 計画策定の視点	8
第2章 基本構想	
4 基本理念	10
5 基本理念と施策の柱	11
6 教育振興計画の施策体系	12
7 学校、家庭、地域、行政の役割分担	16
第3章 実施計画	
8 現状と課題、基本方針	18
9 具体的取組	23
I 学校教育の充実 ～生きる力の育成～	
(1) 生きる力の育成	24
(2) 一人一人を大切にすゝ教育の推進	34
(3) 食育と健全な体づくりの推進	39
II 家庭教育支援の推進 ～地域ぐるみで子どもを育む～	
(1) 家庭教育支援の充実	43
(2) 青少年の健全育成	47
III 社会教育の推進 ～地域で活躍する人づくり～	
(1) ふるさと郷育及びはまだっ子共育の推進	51
(2) まちづくりセンターを拠点とした社会教育の推進	56
(3) 図書館サービスの充実	60
IV 生涯スポーツの振興 ～スポーツを通じた心身の健康増進～	
(1) スポーツ・レクリエーション活動の推進	64
(2) スポーツ精神の高揚と競技力の向上	67
(3) スポーツ・レクリエーション環境の整備	69
V 歴史・文化の伝承と創造 ～将来へ芸術・文化財を守り伝える～	
(1) 芸術文化の振興	71
(2) 伝統文化の保存継承	76
(3) 文化財の調査・保存と活用	79
(4) 地域文化の交流拠点づくり	85
(5) 認定された日本遺産の活用	88
第4章 資料編	
10 浜田市教育大綱	92
11 各種資料等	93
12 その他	105

### 第3章 実施計画

### Ⅲ 社会教育の推進 ～地域で活躍する人づくり～

#### 現状と課題

- ◎ 学校では、新しい時代に求められている資質・能力を子どもたちに育む「社会に開かれた教育課程」の実現が求められ、これまで以上に地域と学校の連携・協働の推進が重要になっています。
- ◎ 公民館がまちづくりセンターになり、これまで培ってきた社会教育・生涯学習を基盤とした協働のまちづくりを推進するために、まちづくり活動団体と連携し、学びから実践までつながる取組が必要です。また、この取組を推進する中において、地域で活躍する人材を育成していく必要があります。
- ◎ 図書館の所蔵資料の充実とともに、多様化する利用者のニーズに対応するため、レファレンスをはじめとする資料提供機能の向上が必要になっています。

#### 基本方針

- ◇ 子どもたちの郷土愛の心を育む「ふるさと郷育」を推進します。また、これに併せて、地域と学校の連携・協働を図るため、高校生が主体的に取り組む地域活動を支援します。
- ◇ 社会教育・生涯学習を基盤とした協働のまちづくりを推進するため、地域社会に関心を持ち、自らができることを考え、積極的にまちづくりに参画できる人々や団体の育成を図ります。
- ◇ 図書館と資料館などの関連施設が連携し、各々の所蔵資料の有効活用に努めるとともに、図書館の資料や情報提供の充実を図り、学校教育の支援や生涯学習の保障に貢献する図書館を目指します。

#### SDGs目標



## Ⅲ 社会教育の推進 ～地域で活躍する人づくり～

### (3) 図書館サービスの充実

幅広い世代が図書館を利用し、読書活動が進められるよう、多様な分野の図書の収集に努めるとともに、誰もが利用できるよう、普及活動に取り組みます。

また、利用者の様々な相談や要望に対応できるレファレンスサービスの充実を図るとともに、学校や地域、さらには、読み聞かせ等の市民ボランティアと連携し、図書館機能の更なる向上に取り組みます。

#### 総合振興計画目標

目標	現状値	目標値	目標・指標の説明
市人口に対する図書館利用者 カード登録者の増加	令和2年度	令和7年度	市民の図書館利用者 カード登録者の割合
	42.5%	45%	
市民一人当たりの図書貸出冊 数の増加	令和2年度	令和7年度	市民一人当たりの年 間の図書貸出冊数
	4.9冊	5.5冊	

### 具体的取組

項目	①レファレンスサービスの充実	Ⅲ－(3)－① 教育総務課
現状と課題	<p><b>【現 状】</b>            図書館司書（会計年度任用職員）を中央図書館に4人、金城、旭、三隅分館に各1人配置し、司書資格を持つ職員を中心としたレファレンスサービスを実施している。しかしながら、図書館司書資格を有する正規職員は不在となっている。            現在、県立図書館主催の研修の受講や、機関誌を活用し、資質向上に努めている。</p> <p><b>【課 題】</b>            より充実したサービス提供のためには、浜田に根ざした知識の習得や、人材育成が必要となる。</p>	<p>令和2年度            図書館司書有資格正規職員数            (0人)</p> <p>令和2年度            研修回数            (7回)</p>
目標	<p>より一層のサービス充実のため、図書館司書資格を有する正規職員の配置を目指すとともに、引き続き県図書館協会等の専門研修や、館内で行う定期的な自主研修等により、専門知識の向上に努める。</p> <p>また、職員間や図書館間での情報共有を強化することにより、地域に根ざした知識の習得を図る。</p>	<p>令和7年度            図書館司書有資格正規職員数            (1人)</p> <p>研修回数            (累計30回)</p>
内容	<p><b>【概 要】</b>            図書館が持つ役割を十分認識した上で、市民ニーズや地域の課題解決の一助となるよう、資料収集や情報提供を進めるとともに、レファレンス（調べものや資料の相談など）の機能を強化する。</p> <p><b>【主な取組】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎図書館司書の育成・研修</li> <li>◎図書館蔵書の活用及び市民のニーズを踏まえた情報提供</li> <li>◎レファレンスサービスの普及に向けた周知活動</li> </ul>	
対象	未就学児・小学生・中学生・高校生・大学生・成人・高齢者・( )	

項目	②ボランティア団体との連携、充実	Ⅲ－(3)－② 教育総務課
現状と課題	<p><b>【現 状】</b> 読書活動団体や、ボランティア団体等による読み聞かせや朗読、ブックトーク等を定期的に行っている。</p> <p><b>【課 題】</b> ボランティアの人材育成、支援による図書館との協働の取組が必要である。</p>	ボランティア 受入れ延べ人数 (年間 190人)
目標	ボランティア活動の支援をはじめ、研修会や交流会等の開催を通じて、新たなボランティア登録者や人材育成に努める。	ボランティア 受入れ延べ人数 (累計 900人)
内 容	<p><b>【概 要】</b> 読書活動を推進するうえで、読み聞かせや朗読などを行うボランティアは必要不可欠である。個人や団体ボランティアによる読み聞かせや朗読、ブックトーク等は、読書に関する興味を引き、子どもから大人まで一緒に楽しむことができる。 これらボランティア活動をさらに発展させるための活動支援や、人材育成に取り組む。</p> <p><b>【主な取組】</b> ◎読み聞かせ等の研修会の開催及び支援 ◎研修会・交流会の開催</p>	
対象	未就学児・小学生・中学生・高校生・大学生・成人・高齢者・( )	

項目	③イベントなどの読書活動推進事業	Ⅲ－(3)－③ 教育総務課
現状と課題	<p><b>【現 状】</b> 春と秋の読書週間においては、朗読会やブックトークなどの読書関連行事を実施し、図書館利用者の増加や、読書普及の促進に努めている。 また、館内に季節や行事にあわせた特集展示を年間通じて実施し、利用者の本選びの支援を行っている。</p> <p><b>【課 題】</b> 図書館や読書に対する興味や関心を、より一層促進するような取組が必要である。 また、普段から図書館を利用している市民はもとより、図書館を利用していない市民に対しても、来館を促す活動が求められている。</p>	<p>令和2年度</p> <p>展示・イベント 開催回数 (298回)</p>
目標	読書週間における読書活動推進事業や、館内の特集展示等をより一層充実し、図書館の利用者増加とともに、読書への関心の促進、本選びの支援に努める。	(累計1,200回)
内 容	<p><b>【概 要】</b> 年2回の読書週間においては、読書活動団体や各種ボランティア団体との協働により、中央図書館や各分館で実施する関連行事を通じて、また、読書週間以外にも、毎月実施しているおはなし会や電子紙芝居などの行事や、小学校の図書館見学や中学生の職場体験などの事業を通じ、本への興味を喚起する活動を実施する。 また、年間通じて実施する館内の特集展示においては、時節や世間の動向に合わせた展示や他機関と連携した展示を実施するなどし、より一層図書館や読書に対する関心や理解を深め、読書活動を推進する。</p> <p><b>【主な取組】</b> ◎読書週間に合わせた各種行事の開催 ◎館内の定期的な特集展示の実施</p>	
対象	未就学児・小学生・中学生・高校生・大学生・成人・高齢者・( )	



**浜田市教育振興計画**  
**(令和4年度～令和7年度)**

令和4年2月 発行

浜田市教育委員会 教育総務課総務企画係  
〒697-8501 島根県浜田市殿町1番地  
TEL 0855-25-9700 (直通)  
0855-22-2612 (代表) 内線北103  
FAX 0855-22-5090  
E-mail : kyouikusoumu@city.hamada.lg.jp